取扱説明書

NJGシリーズ　ノンダクト式無煙ロースター

形名　NJG-M（放熱板タイプ）
　　NJG-S（セラミックタイプ）

- このたびはロースターをお買い上げいただきまして、
  まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、
  お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、
  十分に理解して下さい。
- お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
各部の名前 …… 3
準備 …… 5
使いかた …… 7
お手入のしかた …… 9
仕様 …… 10
故障・異常の見分け方と処置方法 …… 11

株式会社　中部コーポレーション

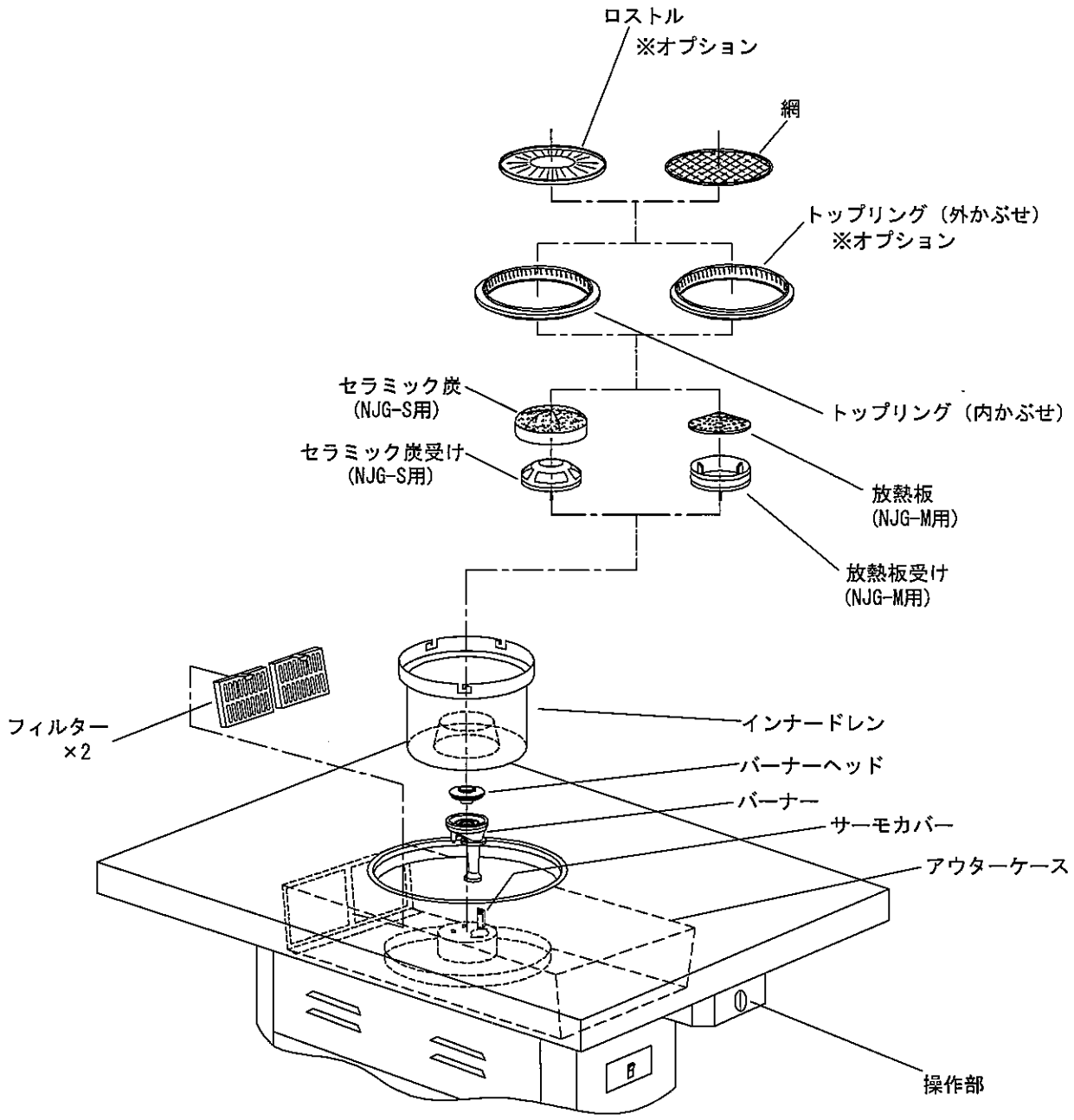
安全上のご注意

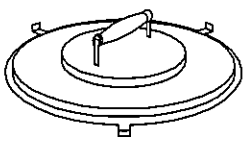
○ ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下さい。
○ ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

- ガス漏れに気づいたときは すぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。 炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。
- 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
  異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。不明な場合は、販売者またはガス事業者に連絡してください。
- 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。
- 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
  焦げたり燃えたりして火災の原因になります。
- 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないでください。
  機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。
- 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないでください。
  設置基準上問題となる場合があり、不完全燃焼や火災の原因になります。
- インナードレンに水が入っていない状態で使用しないでください。
  火災の原因になります。
- 絶対に分解したり改造はしないでください。
  異常動作したり故障の原因になります。
- 使用時には換気扇を回し、十分に換気を行ってください。
  換気不足だと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になったり
  それによって目が痛くなったりする恐れがあります。
- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
  火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。
- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
  性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。
- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
  不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。

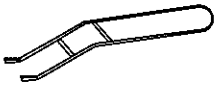
- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近付けすぎないこと。
  火傷の原因になります。
- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。 火傷の原因になります。
- 使用中および、使用直後は網や壺、それら周辺部は高温になっているので、
  持ち運びの際は、落としたり、こぼしたりしないように注意すること。
  火傷の原因になります。
- 「サービスパネル」を開ける際には 必ず「ブレーカースイッチ」を OFF に
  してください。「集塵セル」周辺は高圧になっている為、感電の恐れが有ります。
- 「集塵セル」は汚れがひどくなると、消煙能力が低下します。定期的に洗浄し御使用下さい。
- 「集塵セル」の洗浄後は必ず、完全に乾燥させてからセットし、御使用下さい。
  水滴等が残っていると、集塵機が作動しないことがあります。
- 「集塵セル」には方向性があります。正常にセットしないと集塵機は作動しません。
- 「脱臭フィルター」は消耗品です。２，３ヶ月を目安に交換して下さい。
  汚れたまま 御使用になると、排気や消臭が十分に行われません。
- ロースターを御使用になる際は底部キャスターのストッパーにて固定して
  御使用下さい。
- 「セラミック炭」「放熱板」は消耗品です。
  破損・侵食が著しい場合は、直ちに新品に交換して下さい。
- 本体へのガス接続は専門の業者の方が行ってください。ゴム管または強化ホースを使用してください。
  接続が正しくおこなわれていませんと火災・爆発の原因になります。
- 電源プラグとコンセントの接続は 確実に行ってください。
  きちんとプラグが差し込まれていないと、ショート等と引き起こし
  火災の原因となります。

各部の名前　1/2

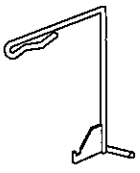




炭壺グリッパー

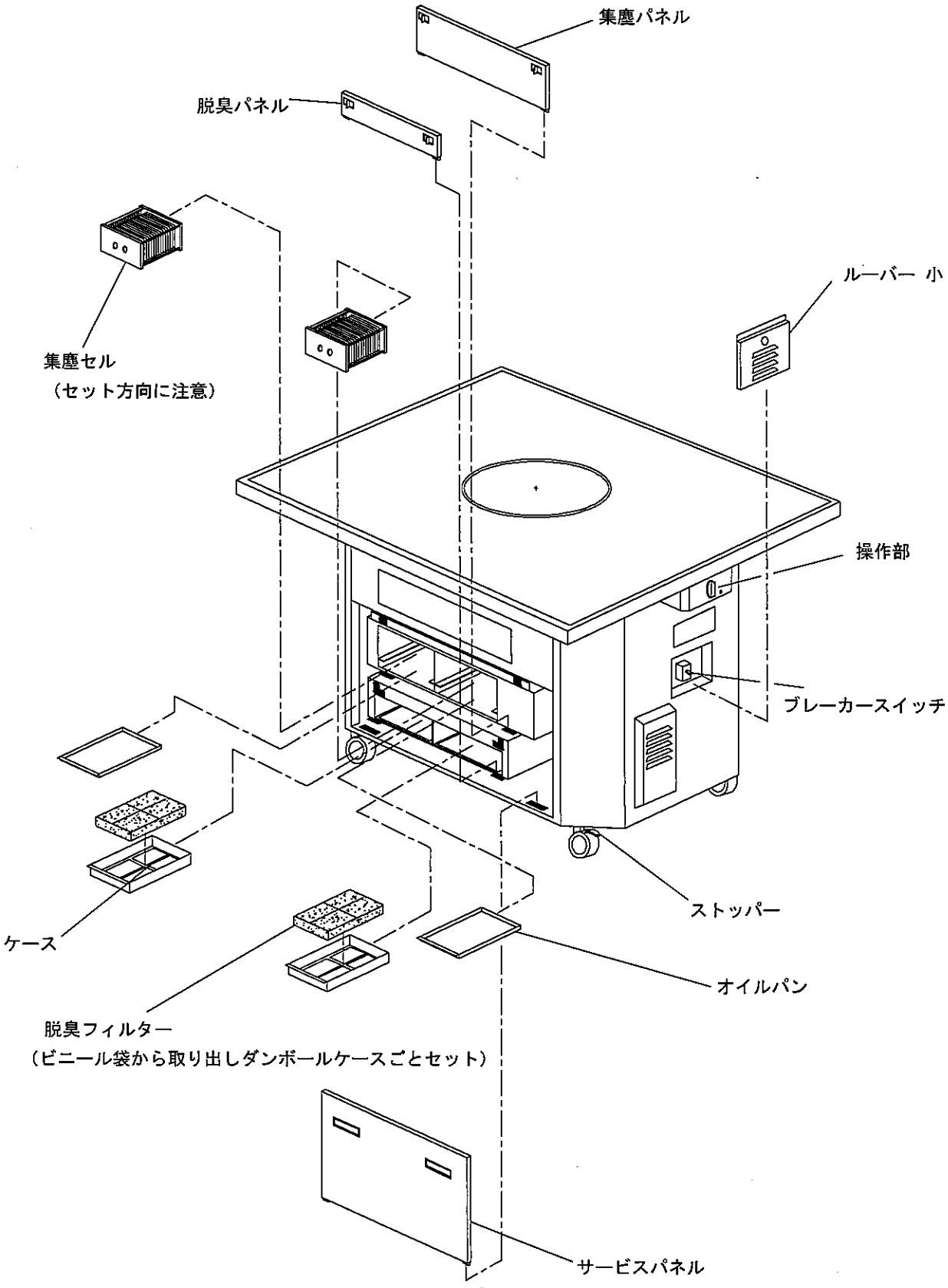


アミグリッパー



ロストルグリッパー
※オプション

各部の名前　2/2

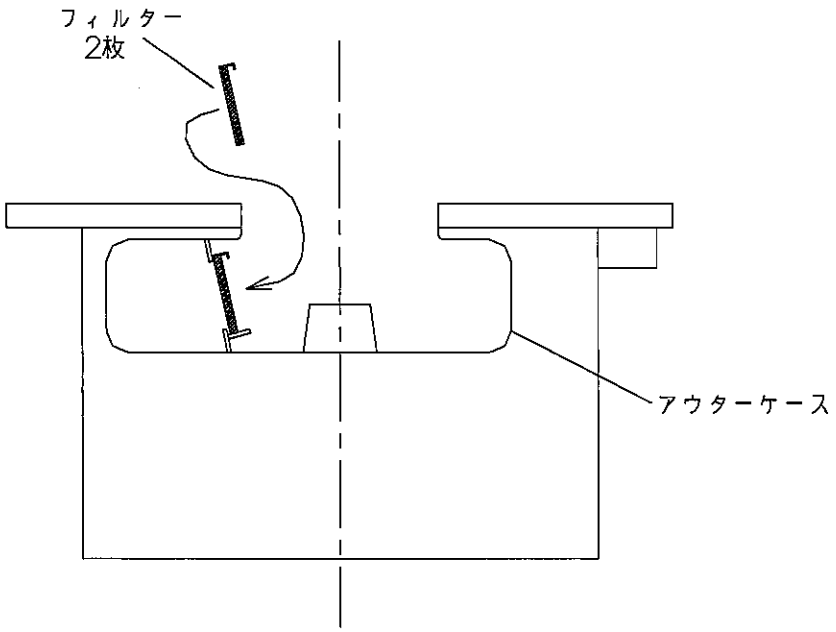

集塵パネル
脱臭パネル
ルーバー 小
集塵セル
（セット方向に注意）
操作部
ブレーカースイッチ
ストッパー
ケース
オイルパン
脱臭フィルター
（ビニール袋から取り出しダンボールケースごとセット）
サービスパネル

準 備

（各部の名前は ３、４ページを参照してください。）

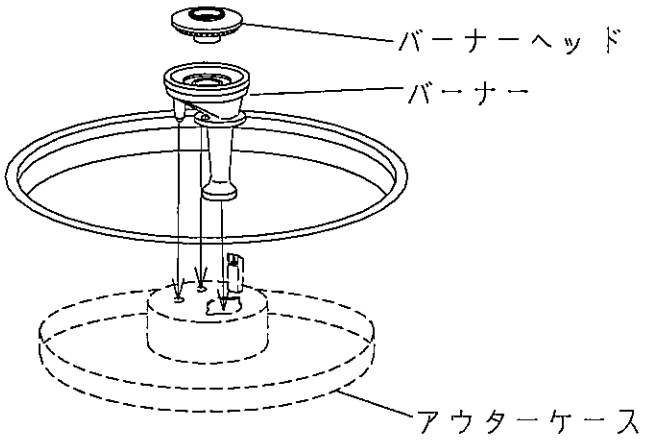
各部品のセット

1.「フィルター」をセットして下さい。



2.「バーナー」「バーナーヘッド」をセットしてください。

※セットする際、バーナーヘッドが
バーナーに しっかりセットされている事を
確認し、バーナーの脚がアウターケースの
穴に正しくセットされて
いるか確認して下さい。

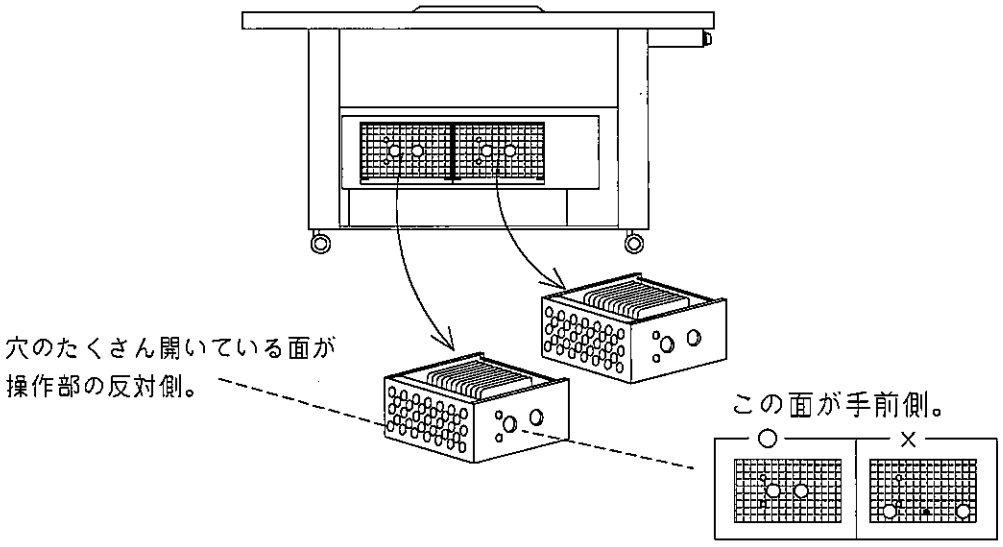


3．「インナードレン」を「アウターケース」にセットして下さい。
※「インナードレン」が 入り込む「アウターケース」の底部に
ゴミがあると「インナードレン」のセットが正しく行えません。
その際はゴミを取除いてから「インナードレン」をセットして下さい。

4．「放熱板受け」「放熱板」、「セラミック炭」「セラミック炭受け」をセットしてください。
※「放熱板受け」の脚（3 箇所）が「インナードレン」の中央筒部に乗るように
セットしてください。

5．「インナードレン」に水を入れてください。
※適量は 2800cc です。
※水を入れる際に「バーナー」や「バーナーヘッド」に水が かからないように
してください。炎孔に水が入ると着火しにくくなります。

8．「トップリング」をセットして下さい。
9．「脱臭フィルター」がセットされていることを確認してください。
10．「集塵セル」を下図の様に 方向に注意してセットして下さい。



－以上で準備終了です。－

注意とお願い

- 「サービスパネル」を開ける際には 必ず「ブレーカースイッチ」を OFF に してください。「集塵セル」周辺は高圧になっている為、感電の恐れが有ります。
- 「集塵セル」は汚れがひどくなると、消煙能力が低下します。定期的に洗浄し御使用下さい。
- 「集塵セル」の洗浄後は必ず、完全に乾燥させてからセットし、御使用下さい。水滴等が残っていると、集塵機が作動しないことがあります。
- 「集塵セル」には方向性があります。正常にセットしないと集塵機は作動しません。
- 「脱臭フィルター」は消耗品です。２，３ヶ月を目安に交換して下さい。汚れたまま 御使用になると、排気や消臭が十分に行われません。

使いかた

点火と 火力調節

火前に必ず換気扇を運転して下さい。

不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

1.「ブレーカースイッチ」を入れて下さい。

※「ブレーカースイッチ」を切るとロースターの全ての電源が切れます。

2.「排気ファン・電気集塵機 スイッチ」を入れて下さい。(スイッチが緑色に点灯します)

※排気ファンと電気集塵機が作動します。(電気集塵機は消煙をおこないます)

3. コックのツマミを押しながら左(「強」の方向)へ

ゆっくり止まるまで回します。

※コックのツマミを回すと自動的にロースターに 電源が入ります。

・ツマミを押したまま数秒間そのまま保持して下さい。

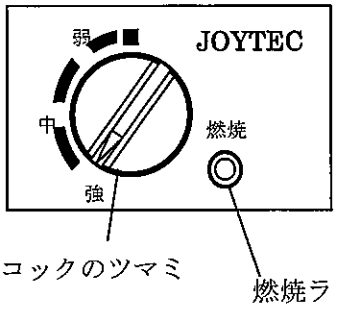
・「チチチ‥」と音がして点火します。

・ 点火すると燃焼ランプが赤色に点灯します。

※ 初めて使う時や、しばらく使わなかったときは、

すぐに点火しない場合や、点火してもツマミから手を離すと消える場合があります。

・コックのツマミを一度、閉の位置まで戻し、しばらく待ってから、改めて操作を行なって下さい。



4．火力調節します。

コックのツマミを右に回して、

「中」「弱」の位置に回します。

※それぞれ合ったときに「カチッ」と音がします。

注意とお願い

・お客様の変わり目などで、網を交換する時、インナードレンの水の量を確認して下さい。
少なくなっていたら水を追加して下さい。

※ インナードレンは高温になっていますので、着脱は専用のグリッパーを用いて下さい。

消 火 （ご使用後）

1．ガスコックのツマミが閉の位置（■ 印）になっているか確認して下さい。

2．排気ファンの電源は消火後、しばらくたってから切って下さい。

・器具内を冷却させます。

再 点 火

1．消火した後、すぐに点火操作を おこなう場合は 約 7～10 秒待った後に
点火操作を行ってください。

※機器の安全上、すぐに点火しても自動的に消火する構造になっています。

お手入のしかた

1. **放熱板・熱板受け・セラミック炭受け・インナードレン**
   - 毎日、専用洗剤[オーブンクリーナーFF／D9]（３～５倍希釈）で洗って下さい。
   - 乱暴に扱うとホーロー製品はヒビやカケが発生し、水が侵入してサビの発生原因になります。

2. **トップリング・アウターリング**
   - 中性洗剤で　洗ってください。アルカリ性の洗剤を用いると黒く変色します。
   - トップリングはシンチュウ製の為、汚れがシミになり易いので　定期的にかたい目のスポンジタワシ等で　スジにそって磨き込んで下さい。

3. **セラミック炭**　・汚れカスを取除く程度の清掃方法にし、長時間 水に浸け置きしないで下さい。加熱時の破裂原因になります。

4. **バーナーヘッド・バーナー**
   - バーナーヘッドの炎孔に詰まりはないか確認して下さい。（毎日）
     （バーナーの炎孔に目詰まりがあると炎が片寄って不完全燃の原因になります。）
   - 汚れは金属ブラシ等で取り除いて下さい。

   ※ バーナー本体部は鋳物製ですので水洗いをしないで下さい。サビの発生原因になります。

   ※ バーナーが濡れている場合は、完全に乾かしてからセットして下さい。

5. **フィルター**
   - 一週間に一度以上は専用洗剤「オーブンクリーナーFF／Ｄ９」（3～5倍希釈）に2時間以上、浸けおき後、きれいな水等ですすいで油脂汚れを取除いてください。
   - 水洗いをした後は十分に乾かして使用して下さい。

   ※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

6. **アウターケース**
   - 使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れをウエス等で拭き取って下さい。

   ※油汚れが溜まったままでいると火災の原因になります。

7. **集塵セル**
   - 使用頻度にも異なりますが、3～5日に一度の頻度を目安に、専用洗剤「ヘビーデューティーディグリーザー／D3」（弱アルカリ）を3～5倍希釈で2時間以上、浸け置きして きれいな水で すすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。

   ※乾燥が不十分だと、集塵機が作動しない場合があります。

8. **その他**

   「アウターケース」の中央底部には「サーモカバー」が装着してあり、バーナーヘッドの炎温度を検出しています。よって、「サーモカバー」の上や、その周辺に汚れや燃えカス等があると、正しく炎温度を検出することができません。 **常にその周辺は清掃して下さい。**

   ※炎温度を検出することによって「立ち消え安全装置」の動作を行っています。

仕様

・**形式名**　　NJGM（放熱板タイプ）

NJGS（セラミック炭タイプ）

・**焼き方**　　網

・**水槽水量**　　２，８００ｃｃ

・**電源**　　100V　50/60Hz 共用

・**消費電力**　　165W/220W　　50Ｈｚ/60Ｈｚ

・**ガス消費量**　　都市ガス(13A)：3.5　kW

LP ガス　：3.5　kW

・**点火方式**　　連続スパーク方式

・**安全装置**　　ガス立消防止装置　　逆火防止装置

漏電遮断装置

株式会社　中部コーポレーション　本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1
Tel. 0594-32-1131　Fax. 0594-32-1132

東京営業所　Tel. 03-5833-9969　　名古屋営業所　Tel. 0594-32-1135
大阪営業所　Tel. 06-6788-3081　　福岡営業所　Tel. 092-474-8800

H21-9-4